

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------|---|-------------|
| ○事業所名 | でいさーびす あいりんご2 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年 2月 1日 | | 令和7年 2月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 2 | (回答者数) 2 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年 2月 1日 | | 令和7年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 3月 17日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 毎月の季節に合わせたイベントごとや、法人内の事業所との合同活動、会社全体で行う大型イベントなど普段あまり経験できないような活動に参加できること。 | 活動予定を決定する際に年間予定と月間予定を事前に作成し利用者様が分かりやすく行えるような計画を立てて活動を行っている。 大きな活動を通して普段経験できない体験をしてもらえご本人様の経験や自身に繋がればと思っています。 | 年々新しい取り組みを行っている中で、活動1つ1つの内容を更に精査し、職員1人1人のレベルアップを随時図っていくことでさらに充実した活動を提供できるように努めています。 |
| 2 | 利用者様、保護者様のニーズに合わせた柔軟な支援が行われている事。毎日の活動内容や一日のスケジュールを一通りで決めるのではなく、その日の利用者様の気分や特性に応じて最適な支援・環境が提供できるよう努めています。 | 施設での姿だけではなく、家庭や保育園での過ごし方などを共有してもらい、ご本人様が一番過ごしやすい環境を提供し、得意な事苦手な事など様々な事を無理なくチャレンジできるように支援を心がけています。 | ご本人様、保護者様との面談やモニタリング時での話の中でさらに求められていることを明確化しご本人様に合わせた支援が行えるよう努めています。 |
| 3 | 様々な家庭環境がある中で保護者様、利用者様の意見をしっかりと受け止め通所支援に限らず、居宅介護や短期入所など必要なサービスの提供を行うことができること。 | 利用者様本人に合わせた支援を行えるよう、特性や保育園・家庭での過ごし方などをしっかりと把握したうえで日頃の支援や活動に参加してもらい、必要な支援が行える事業所の紹介などにも力を入れています。 | 契約時やモニタリング時のみに留まらず、普段から利用者様・保護者様の意見に耳を傾け必要とされている支援の提案・提供をしていければと思っています。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 職員ごとの知識や経験の差が支援の中で現れてしまう事。 | 職員毎で研修などへの参加回数などバラツキが出ないように工夫しているが、現状の回数だとすぐ実行できる職員と時間が掛ってしまう職員に別れてしまっている。 | 研修への参加などはしっかり行えていると感じているため、研修で学んだことをミーティングなどで他職員にも共有し、そのタイミングでデモンストレーションを行う回数を増やすなど実際の支援の場でどの職員でも統一したものが行えるよう努めています。 |
| 2 | 近隣の児童館や児童クラブなど地域の方々との交流が中々行えていない事。 | コロナウイルスや様々な感染症など外部との接触が難しくなってしまったところから外部機関様との交流が少なくなってしまう。 | 現状関わりがある場所から回数などを増やしてもらえるよう催しものなどを開催していきたいと思っています。今まで関わりの無かった方たちとも交流の場を設けていきたいと思っています。 |
| 3 | 父母会・保護者会といった保護者様同士がご家庭でのお困りごとや普段の過ごし方などを共有できるような機会が設けられていない事。 | 各ご家庭のお仕事の状況や、家庭での時間の使い方など様々な要因があり今まで実現することが難しかった一面がある。 | 保護者様に実際集まってもらえる時間帯や曜日などを確認させていただき、開催に向けて行えることをしていきたいと思っています。 その際どういった内容やテーマをもって行えば参加しやすいかどうかも保護者様から意見をいただいて反映指せれたらと思っています。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 だいさーびす あいりんご2

公表日 令和7年3月26日

利用児童数 2

回収数 2

| | | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|--|---|------|---------------|-----|-----------|-----------------------------------|---|
| | | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 部屋が複数あるため落ち着いて過ごせそう。 | レイアウトを変更したりしてしっかりとスペースを確保していく。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 大丈夫だと思う。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | エレベーターがある。 | 適宜必要に応じて検討していく。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | 子供も一緒に掃除をしたりしているようにきれいにしてきていると思う。 | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | そう思う。 | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | よくわからない。 | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | してくれていると思う。 | |
| | 8 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | してくれていると思う。 | |
| | 9 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | してくれていると思う。 | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 毎月活動予定を教えてくれ子供も楽しみにしている。 | 毎月ミーティングを行い季節にあった活動や利用者様の要望を取り入れられるような形で制作している。 |
| | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 0% | 0% | 0% | 100% | | 交流の機会が今は無いので今後増やしていきたい。 |
| 保護者 への 説明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | あったと思う。 | |
| | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | してくれたと思う。 | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 相談に乗ってもらえている。 | 家族が参加できるイベントなど今後検討していく。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 夕方の送迎時にその日の出来事を教えてもらっている。 | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 相談に乗ってもらえている。 | 今後も夕方の送迎時やモニタリング時などいろいろな場面で支援を行っていききたい。 |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | そう思う。 | |
| 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | わからない。 | 保護者会等が無いので今後開催していきたい。 | |
| 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | してもらっている。 | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|------|----|----|-----|--------------------------|--------------------------------------|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 分からない事を教えてもらう事が多く助かっている。 | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | インスタをよく見ている。 | 今後もブログやインスタなどで色々な様子を発信していきたい。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | そう思う。 | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 避難訓練をされている。 | マニュアルはあるため、しっかりと保護者様にお伝えしていきたい。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | 避難訓練をされている。 | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 50% | 0% | 0% | 50% | わからない。 | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | すぐに電話や写真を送ってもらえている。 | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | そう思う。 | 今後も利用者様が安心して過ごせる場所が提供できるよう努力してまいります。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | そう思う。 | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | そう思う。 | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | でいさーびす あいりんご2 | | 公表日 | | 令和7年 3月 26日 | |
|----------|----|--|------|-----|--|---|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 83% | 17% | 利用定員に合わせたスペースが確保できるようにレイアウトなどを常に意識している。 | 特になし。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 83% | 17% | 急遽の職員休みなど少なく感じる場合が稀にある。 | 特になし。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 100% | 0% | エレベータや階段の手すりなどある程度の設備が整っている。 | 特になし。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 100% | 0% | 時間を設けて施設の清掃を行っている。 | 特になし。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 83% | 17% | 個室スペースを設け必要に応じて使用ができています。 | 複数の児童が個室を同時に利用するタイミングがあると中々用意しきれない時もある。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 100% | 0% | 月に1回施設ミーティングを行い各自の業務状況の報告と共に振り返り、改善を行っている。 | 特になし。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100% | 0% | 年に1回機会を設け集計の後、頂いた内容を元に業務改善を行っている。 | 特になし。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100% | 0% | 定期的に職員と面談を行い現状の把握と共に改善に繋がる意見を出し合える機会を設けている。 | 特になし。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 50% | 50% | 把握ができていない。 | 今後行う必要がある。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 100% | 0% | 外部、法人とともに月に1回以上開催し、複数職員が満遍なく参加できるよう機会を設けている。 | 特になし。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 66% | 34% | 作成後保護者様に確認を行ってもらっている。 | 公表されているかはわからない。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 100% | 0% | モニタリング等事前に行い、利用者様、保護者様の意見に沿った計画書の作成を行っている。 | 特になし。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 83% | 17% | 職員全体で会議を行い各自の意見を出し合いながら検討するようにしている。 | 特になし。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 100% | 0% | 各職員に共有し、施設全体で計画に沿った支援が行えるよう取り組んでいる。 | 特になし。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 100% | 0% | 日々の利用者様の状況をしっかりと把握し支援を行っている。 | ツールを使用したアセスメントはできていないと思うので今後使用していく。 | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 83% | 17% | 各利用者様にとって必要な支援を考え、適切な支援内容を設定し行うようにしている。 | 特になし。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 100% | 0% | 毎月ミーティングの場を設け全体で活動内容を決定している。 | 特になし。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 100% | 0% | 各月毎の季節に合わせたものや新しい活動を取り入れられるよう工夫している。 | 特になし。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|------|-----|--|--------------------------------|
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 100% | 0% | 利用者様、保護者様の意思を反映させながら活動を行っている。 | 特になし。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 100% | 0% | 毎日申し送りを行い各自の役割を複数回確認して支援を行っている。 | 特になし。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 83% | 17% | 当日ないし翌日の申し送り時に確認を行い共有している。 | 特になし。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 100% | 0% | 行えている。 | 特になし。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 100% | 0% | 定期的なものや保護者様からの相談なども踏まえ随時見直しを行うようにしている。 | 特になし。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 100% | 0% | 管理者、児発管が参加し共有を行っている。 | 特になし。 |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 100% | 0% | 出来ていると思うが把握ができていない。 | 把握ができていないので今後しっかりと把握して体制を整えたい。 |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 83% | 17% | 共有ができていない場所とできていない場所がある。 | 出来ていない部分は今後取り組んでいきたい。 |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 83% | 17% | 利用者様によって出来ている時と出来ていない時がある。 | 取り組めていない部分を今後取り組む必要がある。 |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 50% | 50% | 研修の機会は設けることが出来ている。 | 特になし。 |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 17% | 83% | 送迎時等意見交換を行うことはできている。 | 機会が少ないため今後増やしていきたい。 |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 100% | 0% | 送迎の際にその日の様子や普段の状況を整理し、共通理解に努めている。 | 特になし。 |
| | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 50% | 50% | 家族の方が参加する研修は少ないように感じる。 | 職員の研修は随時行えているため今後取り組んでいきたい。 |
| | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 100% | 0% | 契約時に施設説明と共に行っている。 | 特になし。 |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 100% | 0% | モニタリング時に機会を設けている。 | 特になし。 |
| | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 100% | 0% | 説明を行い同意を得ている。 | 特になし。 |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 100% | 0% | 必要に応じて時間を設け行っている。 | 特になし。 |

| | | | | | | |
|----------|--|--|------|---------------------------------------|--|-----------------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 33% | 67% | そういった機会が特になかった。 | 保護者会などの機会を今後作っていききたい。 |
| | 40 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 100% | 0% | 苦情や相談に関しては適切に対応している。自信で判断できないことは管理者に相談している。 | 特になし。 |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 100% | 0% | インスタやブログなどで普段の活動や様子を発信している。 | 特になし。 |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 100% | 0% | 鍵付きの書庫などで対応している。 | 特になし。 |
| | 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 83% | 17% | ご本人様がわかりやすいよう視覚的支援などを取り入れている。 | 特になし。 |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 83% | 17% | 年に1度大きなイベントを行い交流を図っている。 | 特になし。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 100% | 0% | マニュアルを作成し保管している。 | ご家族様への周知があまりできていないので今後もしていきたいと思う。 |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 100% | 0% | 策定し避難訓練等年に数回行っている。 | 行っていない訓練も今後取り入れていけたらと思う。 |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 100% | 0% | 保護者様に定期的に確認を行い必要であれば服薬記録などを保管させてもらっている。 | 特になし。 |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 100% | 0% | 契約時に教えてもらい対応している。医師の診断書なども控えをいただいて把握するようにしている。 | 特になし。 |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 100% | 0% | 施設や外出先など事前に把握したうえで支援を行っている。 | 特になし。 |
| | 50 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 83% | 17% | 支援内容等ご家族様に周知させていただいている。 | 特になし。 |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 100% | 0% | 行っている。 | 特になし。 |
| 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 100% | 0% | 防止委員会を設置し研修も行っている。 | 特になし。 | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 100% | 0% | やむを得ず身体拘束を行う場合については契約時に保護者様へ説明を行っている。 | 特になし。 | |